



学生献血推進協議会が「春の研修会」を開催

5月25日、県内の学生献血推進ボランティアで構成されている兵庫県学生献血推進協議会が、「春の研修会」を開催しました。

今回の研修会では、主に新入生を対象に「献血の大切さ」や「赤十字」についてのセミナーのほか、グループワークや昼食会を通じて他大学生等との交流を行っており、今年は姫路赤十字看護専門学校をはじめ、県内の各大学・専門学校学生や血液センターの若手職員が参加。

グループワークでは、各自に配られたカードの情報だけを頼りにチームで地図作りに挑戦し、チームで活動する上での「役割分担」や「正しい情報の伝え方」を学びました。

会長の池田智志さん（県立大学2年）は、「学生の中には、あやふやな献血の知識で遠ざかっている人もいます。献血の大切さや正しい情報をまず知ってもらうことが大切。献血セミナーやSNSなどを活用しながら、若い学生の手で献血を盛り上げていきたい」と話しました。



新任事務職員の声 No.2

5月号に続き、新任事務職員2名の自己紹介をお届けします。



姫路赤十字病院 会計課
芦田 麻帆

初めまして！姫路赤十字病院会計課の芦田麻帆です。姫路市出身です。現在は、姫路赤十字病院で窓口仕訳やクレジット入金仕訳を主にしています。

大学では、中世の日本文学を専攻していました。小学時代から十数年剣道をしていたため、身体を動かすことも好きです。最近では、ボルダリングが気に入っています。

日本赤十字社に興味を持ったきっかけは、学生団体での活動からです。東日本大震災復興プロジェクトでは、東北大学教授等とのディスカッションを催し、また復興に対する兵庫県の方の思いを短冊に寄せ東北へ届けました。メッセージを送る側も震災を考える機会となりました。一人一人が災害を身近に考えて備える、それも今できる必要なことだと気持ちを強めました。その中で、講習等を知っていただく活動にも力を入れている日赤に惹かれました。

赤十字社の一員としての自覚を持ち、日々精進していきたく思います。どうぞよろしくお願いたします。



多可赤十字病院 総務課
小松 祐太

多可赤十字病院総務課の小松祐太です。3月に卒業した関西学院大学では法学部で法律を学んできました。趣味は野球やスキー、素潜りなどで体を動かすことは大好きです。多可に配属になったことを機に、ゴルフにも挑戦してみようと思います。

私は大学の4年間、服の接客や販売のアルバイトをしてきました。自分の売りたいものが売れたり、それによってお客様に喜んでいただけることにやりがいを感じていました。その経験から、自分の行為によって人の喜ぶ顔が見られる仕事につきたいと考えるようになりました。様々な職種を考えた上で、赤十字の、利益を求めず誰かへ助ける、人の役に立つという理念が、自分の考えに最も近いものであったことが志望したきっかけです。

先日、私がなりたかった救護員の辞令交付式があり、救護服に袖を通し、身が引き締まる思いです。実際の救護活動、日々の業務も自発的に向上心を持って取り組んでいきたいと思



応募者プレゼント

日本赤十字社兵庫県支部の協賛企業、株式会社マルヤナギ小倉屋様より、食物繊維がたっぷりといれる詰合せ15品セットを5名様に！ご応募、お待ちしております！

抽選で
5名様

- 社名** 株式会社マルヤナギ小倉屋 -おいしく、ま〜るく、すこやかに-
- おいしく** マルヤナギの、もの作りの基本は「おいしさ」。伝統を受け継ぎ、次の世代へ。豊かな日本の食文化に貢献していきます。
 - ま〜るく** マルヤナギは、商品と企業活動を通じて、すべての皆さまに、ま〜るい笑顔をお届けし、ま〜るく絆をつないでいきたいと願っています。
 - すこやかに** マルヤナギは、食の提案を通じて、おいしい商品で心身ともにすこやかな生活の実現に貢献していきます。



商品名 マルヤナギ商品詰め合わせ 15品セット
発売15周年を迎えた「蒸し大豆」や、人気急上昇中の「蒸しもち麦」など、食卓を彩る15品をご用意いたしました。

応募方法

①氏名②郵便番号③住所④性別⑤年齢⑥電話番号⑦本誌でよかった記事(複数回答可)をメールまたははがきでご応募ください。抽選でプレゼントが当たります！※切りは2019年7月31日必着。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。※いただいた個人情報はプレゼントの発送および当支部からの連絡のみに使用します。

メール so-mu-ka9889@hyogo.jrc.or.jp ★件名に「応募者プレゼント」とご記入ください。

はがき 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-4-5 日本赤十字社兵庫県支部 応募者プレゼント係

講習のご案内

救急法基礎講習 (1日の講習)	9月7日(土) 13:00~17:30 10月5日(土) 13:00~17:30
救急法救急員養成講習 (2日間の講習)	8月31日(土)・9月1日(日) 9:30~17:30 10月26日(土)・10月27日(日) 9:30~17:30
救急法基礎・救急員養成講習 (3日間の講習)	9月8日(日)・14日(土)・15日(日) 9:30~17:30(初日は13:00~17:30) 10月6日(日)・12日(土)・13日(日) 9:30~17:30(初日は13:00~17:30)
救急法フォローアップ講習 (スキルアップ講習)	10月8日(火) 10:00~12:00[①一次救命処置] 10月8日(火) 13:00~15:00[②きずの手当] 10月8日(火) 15:30~17:30[③骨折の手当] ※それぞれの講習コース毎にお申し込みください。 受講条件:救急法救急員認定者(有効期限内の方のみ)
水上安全法救助員Ⅱ養成講習 (3日間の講習)	9月14日(土)・15日(日)・16日(月・祝) 9:00~17:00(最終日は9:00~15:00) 場所:神戸市垂水区 アジュール舞子浜
幼児安全法科目別講習	9月21日(土) 9:30~11:30「乳幼児の一次救命処置」 9月21日(土) 13:00~15:00「災害時の乳幼児支援」 ※それぞれの科目コース毎にお申し込みください。
健康生活支援講習科目別講習	10月19日(土) 9:30~11:30「地域で支える認知症」 10月19日(土) 13:00~15:00「災害時高齢者生活支援講習」 ※それぞれの科目コース毎にお申し込みください。

※申込期日は開催日(初日)の1ヵ月前までです。

講習に関するお問い合わせは、お電話またはホームページで

Tel.078-241-1499

※隔月(奇数月)に発行しています。



〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号 TEL.078-241-9889 FAX.078-241-6990

赤十字 兵庫 検索 <http://www.hyogo.jrc.or.jp/>

ひょうごの赤十字 7月号 [2019年7月1日発行]



・赤十字運動月間へのご協力ありがとうございました。

- ・兵庫県警察へ救急医療薬品設置を委託
- ・第4ブロック災害救護訓練を実施
- ・令和元年度第1回評議員会を開催
- ・学生献血推進協議会「春の研修会」を開催



赤十字運動月間へのご協力ありがとうございました！！

5月の赤十字運動月間では、赤十字活動をPRするために、全国各地においてさまざまなイベントやキャンペーンを実施しました。兵庫県支部では、神戸まつりおまつりパレードに出場したほか、阪神・淡路大震災記念“人と防災未来センター”における赤十字展開催や、同センターおよび明石海峡大橋のレッドライトアップなど、企業・団体も含めた多くの皆さまにご協力いただきました。

赤十字展でPR!

4/23～5/12に、人と防災未来センターにおいて企画展「人間のいのちと健康を守るー日本赤十字社の使命と活動」を開催



レッドライトアッププロジェクト※でPR!

▼5/8世界赤十字デーには明石海峡大橋を赤色に!



5/5～5/11 人と防災未来センターで赤十字マークの点灯! ▲
※赤十字運動への理解を深めていただくことを目的として、世界赤十字デーである5月8日を中心に、全国のランドマーク施設や歴史的建造物を赤十字のシンボルカラーである赤い光で照らすプロジェクトです。

神戸まつりでPR!



5月19日(日)、第49回神戸まつり「おまつりパレード」に兵庫県支部も参加し、赤十字活動をPRしました。装飾車両や大きな赤十字バルーン、救急車や献血バスなどの赤十字車両とともに、姫路赤十字看護専門学校学生や特別赤十字奉仕団員の皆さまにもご協力いただき、笑顔で行進。

2回目の参加となった、日本赤十字社の公式 Mascot キャラクター“ハートラちゃん”は今年も一番の声援をいただきました。沿道からたくさんの方の応援、ありがとうございました!

5月6日には、ラジオでもPR!



Kiss FM KOBE [4SEASONS]
DJ 中野 耕史さんと



ラジオ関西「週明けクマチャンネル」
DJ クマガイタツロウさん、塩田えみさんと

たくさんのご支援、ご協力
ありがとうございました!



いのちと健康を守る赤十字活動は
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています。
活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます
〒 口座記号番号:01110-0-1136
口座加入者名:日本赤十字社兵庫県支部
※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。

第4ブロック(近畿2府4県)合同災害救護訓練を実施

6月15日、滋賀県竜王町総合運動公園において、大規模災害時の対応能力の向上と救護員のスキルアップを目的とした災害救護訓練が開催され、近畿2府4県の救護班が参集しました。

今回の訓練では、①本部とのやりとりや情報収集②救護班職種別訓練③遺族対応④避難所活動⑤巡回診療の5項目について、医療チームの技量を競う「メディカルラリー」方式にて実施され、5つのグループに分かれて項目ごとに評価を受けました。

遺族対応ブースにおいて、ショックを受けたご家族の対応に苦労したという神戸赤十字病院の山本看護師は「事前に資料を読んで臨んだが、実際にご家族を目の前にどのように声をかけてよいかかわからずとても難しかった。『(ご家族が)亡くなった』という事実は伝えてもよいということを学べた。」また、訓練に初めて参加したという姫路赤十字病院の河合医師は「災害現場の臨場感を体感することができ、今後の災害救護に対する心構えが数段レベルアップしたように思う。」と話しました。

閉会式において成績が発表され、姫路赤十字病院救護班を含むグループが見事優勝しました!

ボランティア部門では、兵庫県支部からは防災ボランティア9名が参加し、滋賀県支部災害救護倉庫から竜王町救援物資集積所への救援物資輸送や、竜王町防災センターに開設した災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。



遺族対応ブースでご家族の話を傾聴する
神戸赤十字病院救護班



応急救護所で、患者の手当をする
姫路赤十字病院救護班



ボランティアセンターで受付業務を担当する
兵庫県支部ボランティア

令和元年度日本赤十字社兵庫県支部評議員会(第1回)を開催

6月14日、令和元年度第1回目の評議員会を開催しました。

開会において、井戸支部長は、「来年の1月17日は、阪神・淡路大震災から25年です。風化しつつある震災の経験や教訓について、『忘れない』だけではなく、『伝える』ことが大事で、経験や教訓を活かして来たるべき大災害に向けて備えなければいけません。」と挨拶し、柏原赤十字病院の閉院や、来年の兵庫県支部創立130周年についても報告しました。

平成30年度の事業報告に続き、平成30年度兵庫県支部一般会計および管下医療施設特別会計歳入歳出決算について審議が行われ、承認されました。



挨拶する井戸支部長

遺言・相続財産・お香典等のご協力について

「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出が増えています。日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産等のご寄付を承っております。

お問い合わせは☎078-241-8921(振興課)まで

救急医薬品設置を兵庫県警察へ委託 ～県民の皆さまの安全安心な暮らしのために～

5月17日、県民の皆さまの安全安心な暮らしのために役立てていただこうと、救急医薬品の、県内の交番・警察施設への設置について兵庫県警察に委託しました。

兵庫県支部が昭和33年度から設置委託を始めた救急箱は、昨年度は323件の交通事故やケガなどの応急処置に役立っており、利用者からも感謝の声をいただいています。

委託式では大久保事務局長から兵庫県警察の松本地域部長に救急医薬品セットが手渡されました。大久保事務局長は「いのちと健康を守る赤十字の救護事業の一つとして県警に委託しており、軽微なケガなどに役立てていただきたい」と話しました。



松本地域部長(右)へ救急医薬品セットを手渡す大久保事務局長(左)

「私と赤十字 ～JRCの思い出～」 兵庫県警察本部地域部長 松本 法昭

この度の救急医薬品寄託、誠に有り難うございました。県民の皆様安全安心向上に繋がるよう有効に活用させていただきます。

ところで、私は、小学生の一時期「JRC(青少年赤十字)」の一員として活動する機会がありました。

一員に選ばれた際には委任式があり、先輩団員から「JRC」のワッペンを胸に付けてもらった時は、正直「自分に何が出来るのかな?」という思いでしたが、先輩団員のアドバイスもあって様々な活動に取り組みました。中でも印象に残っているのは校区内に所在していた高齢者福祉施設の慰問活動でした。高齢者の方と一緒に歌ったり、ゲームをするなどを通じて「敬いの心・命の大切さ」を改めて考える機会となったことを覚えています。

今、振り返ってみると、JRCの活動で得た経験が「命を守る」ことを責務とする警察官という職業を選んだことに繋がったとも言えるでしょう。

これからも「大切な命」を守るために、ともに頑張りましょう。



お知らせ

赤十字ポスターコンクール(2019)のご案内

募集対象およびテーマ『いのちを守る赤十字活動』のポスターを募集します!

- ①小学校の部(テーマ:赤十字のお仕事)
- ②中学校の部(テーマ:赤十字の「病院事業」「血液事業」「看護師などの教育」「救急法などの講習」)
- ③高等学校の部(テーマ:赤十字の「災害救護活動」「国際活動」)
- ④特別支援学校の部(テーマ:上記区分と同様)

応募〆切 9月13日(金)まで ※当日消印有効

詳しい応募要項は <http://www.hyogo.jrc.or.jp/> こちらから 赤十字 兵庫 検索

